

## 障がい者虐待事案について

### ○寝屋川市のプレハブ監禁事件の概要

大阪府寝屋川市の住宅のプレハブに女性（33）が監禁され死亡した事件で、死体遺棄容疑で逮捕された父親（55）と母親（53）は「1日1回程度しか食事を与えていなかった」と供述。府警捜査1課は十分な食事を与えず死亡させた疑いがあるとみて、監禁致死や保護責任者遺棄致死容疑も視野に調べる。

両容疑者は、女性は精神疾患で、15年以上監禁していたと説明している。捜査関係者によると、女性は身長145センチに対して体重は19キロで、極度にやせて低栄養状態だった。背中には床ずれがあり、寝たきり状態だった可能性もある。

寝屋川市障害福祉課によると、事件前に虐待の情報はなかった。

**(2017年12月26日産経WESTより一部抜粋)**